

EUROPE SHARES

ヨーロッパでは動物福祉への配慮の意識が共有されています

このプロモーションは
EUからの支援を
受けています

EUは環境を大切にする
プロモーション・キャンペーンを
支援しています

このプロモーションキャンペーンの内容は、作成者の見解のみを表しており、その責任は自身にあります。欧州委員会(EC)、消費者・健康・農業及び食料執行局(CHAFAE)は、そこに含まれる情報の使用について一切の責任を負いません。



現代におけるペットフードの選択肢

欧州連合(EU)は世界で最も高い動物福祉基準を実施しています。この基準は野生生物とペットの両方に適用されます。最初のEU動物福祉法は40年以上前に制定されました。他にもリスボン条約の第13条には動物福祉に関する規定で「欧州連合および加盟国は動物の福祉要件を十分に考慮しなければならない」と定められています。

2017年、欧州委員会の主導で動物福祉プラットフォームが設立されました。このプラットフォームの目的は動物福祉に関するEU法の制定、EU規則の解釈の促進、すべての利害関係者の結集、主要な優先事項の特定、動物福祉の改善、ビジネス関係者の誘導です。

ヨーロッパには少なくとも1匹の動物を飼っている家庭が約8500万軒あります。現代のペットは研究の進歩と食事情の改善のおかげでよい栄養状態で健康に長生きできるようになりました。日々、ペットの生活の質を改善するために多くのことが行われています。EUのマーケットでは生まれたばかりのペット向け、胃の敏感なペット向け、活動的なペット向けなど、最新の製造技術を用いたさまざまな乾燥缶詰食品が豊富に取り揃えられています。ペットの免疫力を高め、さまざまな病気を予防するためにペットフードにビタミンやサプリメントが配合されているものもあります。

ペットに多種多様な栄養素が必要であることは科学的に証明されています。動物は食べることによって栄養を摂取しますが、消化されるときにはじめて栄養素がとりこまれます。したがって、食物が容易に消化されることは、個々の種の栄養ニーズを満たすことと同じくらい重要です。

ヨーロッパでは19世紀につくられた動物(犬)向けの特別なクッキーが最初のペットフードだと言われています。それから150年間にわたってペットには特別に作られた餌が与えられており、その利点は非常に顕著です。そして近年、ペットフードの種類と選択肢は急速に拡大しています。様々な研究と現在の技術によりISO品質基準を満たす最高品質のペットフードが何百万トンも市場で販売されています。

ヨーロッパでペットフードを製造している会社は最先端の製造プロセスを導入しています。新しい輸送システム、自動粉碎や原材料の混合、糊化、真空コーティングラインなどが用いられています。これにより天然の香りや味を保ちながらペットフードペレットの色を均一にすることができるようになりました。

現代の研究所では新製品の開発、テスト、原材料と飼料の栄養価の詳細や成分比率などを分析しています。工場で利用されている食品(飼料)安全管理システムは非常に高い要件を満たしているため、一般的に人間の食品生産現場にも適用できます。

高品質な原材料、ステンレス製造装置、製品の革新的な微生物学的試験、有毒物質と異物検知装置、耐久性と安全性の高いパッケージ、製品の詳細な構成ラベル情報...現代のペットフードメーカーはこれらすべての要件を満たす必要があります。ペットの飼い主にとって、現代はペットフードについては選択肢が非常に豊富な時代といえるでしょう。

ペットが健康で活気に満ちている姿を見れば誰でもうれしいものです。飼い主にとってはペットフードの選択肢の多様性、味、栄養バランス、安全性と利便性、最適な価格はどれも非常に重要です。最近ではペットショップや動物愛護施設向けの特別なペットフードの提供も急速に人気を集めています。

このような特殊なペットフードの将来はとても明るいです。ペットフードの成分がさらに注目され、原料としてスーパーフードが使用される製品がますます増えるでしょう。その他にも年齢や種によって個別なペットフードの普及が予測されています。近代テクノロジーによりさまざまな年齢や、毛皮の構造や品種にも適応するレシピ開発が可能になっています。今後はさらにペットフードマーケットは拡大し、飼い主がペットのニーズを完全に満たす餌を簡単に見つけることができるような時代になるはずです。